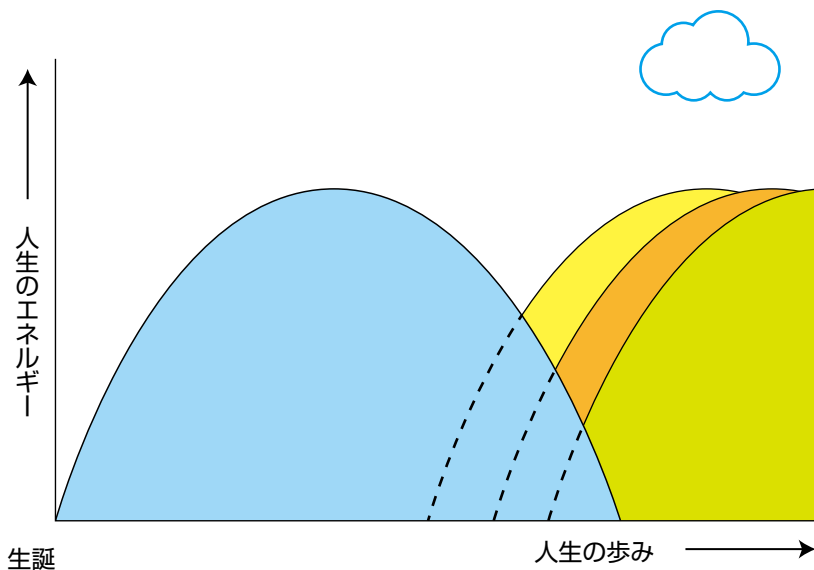


「人生の第2、第3の山を準備し、
生涯にわたって生きがいを持ち、
活躍できる生き方です」

人が社会の第一線から退くとされるのは60歳から65歳ですが、人生100年時代にはその後におよそ20年から30年の人生の時間があります。この人生最期の時期を有意義に、生きがいを持って過ごすには、早い時期から人生の第2、第3の山を準備し、登り始めることが大切です。

人生50年時代にはピークの後に「坂上の雲」があったけど、人生100年時代にはピークの後に第2、第3の「坂上の坂」があるマンネン。



人生100年時代の生き方

人生100年時代の第2、第3の山は新たな連峰です。第1の山から稜線沿いに移ることはできません。早い時期からの裾野作りが大切です。